東近江市（旧愛知郡湖東町）にあるそば処「藤村」。ここでは信州仕込みの手打ちそばが味わえる。

店主は藤村幸士さん。長野県で6年半修行を積み、4年前に故郷で店を開いた。そばは北海道や長野など国産のもの。時期や素材を吟味して仕入れ、その日使う分だけ粉をひく。

今日はざるそば（750円）をいただいた。小麦2に対してそば8の割合で打った「二・八そば」だ。そば本来のうっすら緑色がかったツヤのある生そば。1本1本にコシがあり、噛むとほのかに甘みが伝わる。そばとそばつゆは互いに引き立て合いながら喉を通っていく。その爽やかな食感と風味はいくら食べても飽きがこない。しめは「そば湯」。残ったそばつゆにそば湯をさし入れ、好みの濃さにのばしていただく。ルチン（そば特有のポリフェノール）やビタミンB1、B2が豊富。ぜひ味わって欲しい。

メニューは他に、そば粉のみで打った十割そば（1,000円、1日15枚限定）や、おろしそば（1,000円）など。食後のそばがき（400円）も人気。これはそば粉と水を鍋に入れて火にかけ、練ったもの。そばと相性のいい日本酒も用意されている。

店内は木の温もりを感じる落ち着いた雰囲気。お子様も大歓迎。

「こだわりはありません。真面目にやるだけです」と、藤村さん。いい素材を最大限生かすことはもちろん、材料を提供してくれる農家や業者との信頼関係も大切にしている。

店主の真っすぐな思いが、ざるの上にあふれていた。（取材・佐藤）

※価格は税込みです

石臼自家製粉手打ちそば　**そば処 藤村**

●東近江市長町116●TEL＆FAX：0749-45-0039
●定休日：月曜（月曜が祝祭日の場合は月曜営業、火曜休み）
●営業時間：平日11：30～16：00

ランチタイムガイドの投稿はこちらから ▶gaido.jp/0378

湖国ごちそう紀行

鮎なれ寿司
（近江八幡市）

おいしさはフナズシ以上！

今回ご紹介する「鮎なれ寿司」は、フナズシのアユ版と言えば、わかりやすい。古くは江戸時代に朝鮮通信使が食したという記録が残っている。

さっそく薄切りにして食べてみると、お腹にはアユの子がたっぷり、しかもほどよい発酵で、なんとも上品な味わい。フナズシほどクセがなく、とても食べやすい。

現在、琵琶湖では禁漁期などがあり、子持ちのアユをとることはできない。では、どうして子持ちの「鮎なれ寿司」が味わえるのか？その謎を探るべく、アユ育ての達人・今井博章さんを訪ね、お話をうかがった。

天然モノを超える鮎

今井さんは近江八幡で琵琶湖の稚鮎を使い、子持ちのアユを育てている。「鮎なれ寿司」のアユはここのアユを使っているのだ。水・エサ・温度…今井さんがすべてにこだわり育てたアユは、味はもちろんカタチまでもが天然モノを超えると評判。

今井さんのところで、まず目につくのが回遊式の水槽。

「脂肪分の少ない身のしまったアユを育てるためには、アユがしっかり運動できる環境が必要です。そのために水流が維持できる水槽で飼育しています」と、今井さん。琵琶湖の稚鮎はまず大きな水槽で飼育。成長してから、この回遊式の水槽に移すそうだ。水流や水温が細かくコントロールされ、エサにも様々な工夫が施されている。こうして、「天然モノを超えた」アユが育つのだという。

減塩タイプのなれずし

この「天然モノを超えた」今井さんの子持ちアユを仕込むのは、沖島のフナ寿司作りの名人。近江米と塩だけを使って漬け込む。もちろん添加物は一切使用していない。

できあがった「鮎なれ寿司」は、フナズシのような臭みがないのが特徴。だから「ふなずしはちょっと…」という方にもぜひ、おすすめしたい。

また、アユはフナより小さく、骨も柔らかいことから少量の塩で漬け込むことができる。だから「鮎なれ寿司」は「減塩タイプ」のなれ寿司なのだ。

値段は1尾1,500円とフナズシの約半値。お求め安いのも魅力の一つである。

（取材・竹末）

お問合せはこちら
近江鮎吉本家 TEL：0748-32-3909

湖国ごちそう紀行の投稿はこちらから ▶gaido.jp/0379

お取り寄せ情報

鮎なれ寿司
・1尾(単品)：1,500円(税込)
・3尾入り：4,300円(税込)
・5尾入り：7,000円(税込)

詳しくは→滋賀ガイド！▶www.gaido.jp

わが家のペット自慢

腎不全をおこして入院したのが3年前。ただ今、食事療養中！！
今の楽しみは、夜の散歩とママとお風呂に入る事かな…。

河島マディ

雑種（オス 5才）
※野良になりそこなった猫です

飼い主：明美さん

あなたのペットをご紹介下さい！ペット自慢の投稿はこちらから ▶gaido.jp/0380

クリックアルバム

▶gaido.jp

あかね文化センターの盆梅展では、可憐な梅の花が競うように咲いている。立春を過ぎたとはいえ、まだまだ寒い毎日だが、ここにいると気分は春のよう…。

蒲生町 盆梅展（2/28まで開催）　（撮影・左近）

近江パノラマ写真 57 蒲生郡日野町 蔵王ダムと綿向山

撮影日（1/10）はちょうど前日に雪が降り、山並みは粉砂糖をまぶしたような姿。ダム湖の澄んだ水と青空との対比が絵ハガキのようで、思わず息をのんだ。正面奥の山は鈴鹿山系の綿向山。標高1110mで、初心者にも登山しやすいと人気だ。ここは「わたむきホール虹」がある日野の中心街から車で10分ちょっと。滋賀というとつい琵琶湖に目を注ぎがちだが、山間部にもすばらしい見所があることを再認識した。

（撮影・左近）

近江パノラマ写真はこちらから gaido.jp/0381

犬上郡多賀町●キリンビール滋賀工場

工場見学&ビール試飲はいかが？篠山紀信写真展「食」

犬上郡多賀町にあるキリンビール滋賀工場では、現在「篠山紀信写真展『食』」を開催中。日本を代表する写真家の展示が話題を呼んでいる。

今回の写真展では、篠山紀信氏が厳しい目で選んだ食材や料理を撮影した写真約70点が、大型パネルに引き伸ばされ展示されている。美しい写真をよくみると、フグのすぐ下には、大皿に並ぶフグ刺しの写真。ただ「おいしそう」と鑑賞するものではなさそうだ。これは、「食」を通じて人間が持つ「残酷さと美しさ」、「生と死」を表したもの。迫力ある写真に圧倒される。

ビール工場で写真展？意外かもしれないが、キリンビールでは、お客様に気軽に芸術文化に親しんでもらおうと年に3回程度、様々なテーマで展示会やイベントを開催。親子で楽しめる工作やコンサートなど参加型のイベントには、県外からの来場者も多い。

もちろん、工場見学も可能（要予約）。コースは、仕込みからビン詰めまでといったビール製造工程の見学、さらにできたてのビールや清涼飲料の試飲ができて1時間余り。

希望すれば環境についての学習も受けられる。

迫力ある写真展と工場見学で、食について考えてみるのはいかが？（取材・川上）

工場見学

プレゼントあります！下記へGO!

■ツアースタート時間
9：00～10：30/13：00～15：00
■受入人数
原則として200名様まで
■所要時間
90分（ビデオ上映・見学・試飲）
（60分コース可能。応相談）
■休日
土曜日・日曜日・祝祭日など
（詳細はHPで工場カレンダーを確認ください）
■予約方法
電話にて1週間前までにご予約ください

篠山紀信写真展

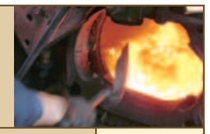
■開催期間：
3月2日(水)まで
※平日のみ
■時間：9：00～16：00
■展示内容：
篠山紀信撮影による「食」に関する写真 約70点
■入場料：無料
■受付：事前に電話予約

キリンビール株式会社滋賀工場
犬上郡多賀町敏満寺1600　TEL：0749-48-2810
FAX：0749-48-1659

▶gaido.jp/0382

米原～木ノ本間●北びわこ周遊観光フォーラム主催

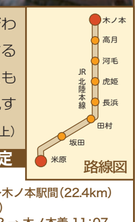
冬の北びわこ周遊観光キャンペーン運行10年目のSLに乗車！



北びわこ地域をたっぷり楽しむ「冬の北びわこ周遊観光キャンペーン」。今回その目玉企画・SL北びわこ号（米原～木ノ本）に乗車してみた。蒸気機関車は昭和12年製造のC57形、愛称「貴婦人」。キャンペーンでの運行は今年10年目を迎え、乗客数は2月20日で20万人に達する。機関士の中上さんにお話をうかがうと「運転の醍醐味は、機関士と機関助士が心を合わせてSLという巨体を動かすこと。そして多くのお客様に喜んでもらうこと」だそうだ。蒸気機関車で424人もの乗客を運ぶには職人技の技術と体力が不可欠。まさに人の力で人を運ぶと言える。

中上さんと子供たち

さて、いよいよ出発だ。蒸気の音とともに白煙をあげるSL。間近で見ると改めてその大きさや迫力に感動する。車内は家族連れも多くのんびりなごやかな雰囲気。外に向かって手をふる子供、昔を懐かしむお年寄り、煙とともにゆっくりと流れる車窓の雪景色にカメラを向ける人の姿が見られた。2/20の運行は残念ながら満席だが、米原駅～木ノ本駅沿線でその勇姿を見ることができる。また19（土）・20日（日）は北びわこの観光スポットを巡回するバスが運行される。SLとともに北びわこの魅力を再発見するチャンス！（取材・川上）



「SL北びわこ号」運行予定

沿線には撮影ポイント多数！
■運転区間：北陸本線米原駅～木ノ本駅間（22.4km）
■運転本数：1日2本（1号・3号）
■運転時刻1号/米原発 10：12 → 木ノ本着 11：07
3号/米原発 13：25 → 木ノ本着 14：05
※3号：坂田駅、田村駅、虎姫駅、河毛駅、高月駅は通過
☆この春（ゴールデンウィーク）にも運転

冬の北びわこをバスで巡ろう！

300円（こども150円）
2コース乗り放題の巡回バス運行！
■ 温泉＆水鳥　早春の風物詩コース
■ 観音の里　水鳥＆湯めぐりコース
※区間：木ノ本駅～河毛駅～長浜駅
※運行日：2月19日（土）・20日（日）
※車内では地元観光ボランティアが見所を案内

お問合せは…
北びわこ周遊観光フォーラム（滋賀県交通政策課内）
TEL：077-528-3684

▶gaido.jp/0383

滋賀ガイドショッピング 販売中
こりゃあ、辛い！でもウマイ！
無農薬有機栽培ハクサイ使用
高月くんのキムチ
ご注文はコチラ www.gaido.jp

今から間に合う！おでかけカレンダー

2/17(木)・18(金)・19(土)　大津　書道作品展「書と絵の手紙展」
●場所：大津市生涯学習センター 1階ギャラリー
●時間：10：00～19：00（最終日は16：00）
●料金：無料●備考：予約不要
●お問合せ：大津市生涯学習センター／077-527-0025

開催中▼2/26(土)　大津　大津放水路1期区間通水記念プレイベント　大津放水路資料展
大津放水路事業パネル展示・大津放水路事業VTR
●場所：水のめぐみ館 アクア琵琶 3階企画展示室
●時間：9：00～17：00●料金：無料●備考：予約不要
●お問合せ：水のめぐみ館 アクア琵琶／077-546-7348

開催中▼3/6(日)　野洲　野洲共有文書　中山道と野洲川が通る野洲村
主な展示品：正徳元年野洲村高札・天文14年六角氏奉行人奉書・明和4年益水凱旋鐘など
●場所：銅鐸博物館
●時間：9：00～17：00（入館は16：30）
●料金：大人200円 学生150円 小人100円
●お問合せ：銅鐸博物館／077-587-4410

2/19(土)・20(日)　五個荘　にんげん雛まつり
お内裏様、三人官女、五人ばやしに女性が扮装し白酒などでみなさまをお迎えします。いっしょに記念写真もできます。
●場所：外村繁邸●時間：10：00～15：30
●料金：3館共通券 大人500円、小人250円
●お問合せ：てんびんの里五個荘観光協会 0748-48-2100

2/20(日)　ファミリーカーニバル　雪んこフェスタ
滑るだけでなく、小さなお子様にも自然の中で「雪遊び」を親子でお楽しみいただける宝さがし大会、チュービングレースなどのイベントをご用意しております。冬の一日をお楽しみください。
●場所：箱館山スキー場「キッズパーク内」
●時間：10：00～
●料金：参加無料（キッズパーク利用料500円）
●お問合せ：箱館山スキー場／0740-22-2486

●場所：伊吹山スキー場
「3合目ゴンドラ駅舎横ちびっこ広場内」
●時間：10：00～●料金：参加無料
●お問合せ：伊吹山スキー場／0749-58-0303

●場所：国境スキー場
「レストランやまぼうし前特設会場」
●時間：10：00～●料金：参加無料
●お問合せ：国境スキー場／0740-28-0303

2/22(火)▼4/10(日)　大津　第46回ミニ企画展　近江八景 ―浮世絵編―
本展では、浮世絵風景版画に見る多様な近江八景の世界を紹介します。
●場所：大津市歴史博物館
●時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
●料金：一般210円 高大生150円 小中生100円
●お問合せ：大津市歴史博物館／077-521-2100

近江八景 唐崎夜雨図 歌川広重

2/24(木)　大津　「OTCマダン」第1回　「韓流ドラマの魅力を語ろう・なぜ、今ヨン様なのか」
二人の主婦の方にお話していただくことになりました。私たちの中で身近な出来事として、いろいろな方の意見が出るかと思います。
講師：浅井津矢子さん・目片裕みさん
フリーディスカッション：コーディネーター：姜永根さん
●場所：PCC（パブリックシチズンセンター）
●時間：19：00～20：40●料金：無料●定員：30名
●申込方法：TELまたはFAX
●お問合せ：近江渡来人倶楽部事務局
TEL077-526-2929　FAX077-525-5300

■イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい
■価格は全て税込みです

くわしくはこちらから ▶gaido.jp/0007

挑戦する姿勢から新しい波〈WAVE〉が生まれた
チラシのレスポンスをあげてみませんか？
Bタテ半裁「4in1」システム導入
同時工程での「ハガキ貼り込み」や「ミシン加工」が可能になりました。
コミュニケーションを大切にする総合印刷会社
株式会社高速オフセット
滋賀営業所　TEL(077)521-8848(代) FAX(077)526-1504
京都営業所　TEL(075)241-2429(代) FAX(075)241-2147
本　社　TEL(06)6346-2800(代) FAX(06)6346-8848
URL：http://www.kousoku-offset.co.jp/

毎日新聞・滋賀情報紙 Oh!Me広告料のご案内
1面……全3段（フルカラー） 220,500円
2・3面 …全3段（フルカラー） 141,750円
4面……全3段（フルカラー） 157,500円
（但し、11段通し（全頁カラー）掲載の場合は472,500円）
※原稿サイズ
3段の場合……天地 99ミリ×左右247ミリ
11段（全頁）の場合…天地375ミリ×左右247ミリ
※料金は消費税を含みます。※版下制作料は別途申し受けます。
広告についてのお問い合わせは
滋賀毎日広告社
大津077-522-2603
彦根0749-22-0404
http://www.shiga-maiko.com

毎日新聞のご購読お申し込みは
0120-468-012
感動！発見！共感！使える私の滋賀情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。

プレゼント

携帯ストラップ（ラガー・一番搾り）
かわいいミニュチア缶型（ラガー・一番搾り）のビール工場オリジナルのストラップを、あなたの携帯電話にもいかがですか？
3/1 応募〆切
各5名様プレゼント
※赤色、黄色の2種類
キリンビール株式会社滋賀工場

3/5(土)　中野振一郎チェンバロリサイタル
三井住友海上文化財団派遣コンサート
2/23 応募〆切
1組2名様ご招待
県立文化産業交流会館

平成16年度冬季特別展
「湖北の山岳信仰 ―湖北人の神と仏―」図録
応募はインターネットで ▶gaido.jp/0011
※特別展「湖北の山岳信仰」は3/13(日)まで開催
5名様プレゼント
2/28応募〆切
長浜市立長浜城歴史博物館

浮世絵マグネット
石部宿編
3/1応募〆切
※提供：草津宿街道交流館 中神コレクション 禁無断複製
5名様プレゼント
草津宿街道交流館